

# 「狛江の教育21」

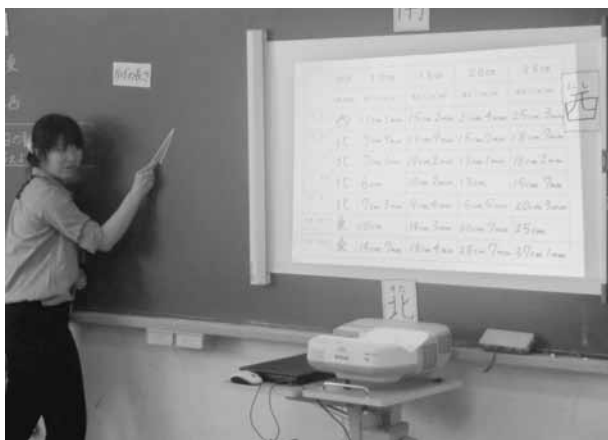
## 狛江第五小学校

「平成23・24年度 狛江の教育21 研究奨励校」の指定を受け、「子どもの考えを深めるICT\*の活用」を研究主題として研究を進め平成24年11月22日に研究発表会を開催しました。

子どもの考えを深めるためには、まず授業展開において、ねらいを明確にし、授業の中心をはっきりさせ、見通しをもたせることが大切です。そのうえで、ICT機器をより効果的な場面で、有効に活用することが授業の質を高め、研究主題に迫ることになると考えました。

研究主題の「考える」とは、比較する、関連付ける、分類する、多面的にみる、予想する、統合する、言語化する、選択する、類推するなどの方法を用い、知識・技能を活用して考えることです。「深める」とは、出し合った考えを共有し、一般化する、構造化する、意味付けするという方法を用いて、課題解決をし、学習を深めながら進めていくことです。

それらをふまえ、「どのような授業をしたら子どもたちの考えを深めることができるのか。そのためにICT機器をどう活用したらいいのか。」と常に問いながら、授業実践を積み、理論の構築を重ねていきました。様々なICT機器を効果的に活用することは、児童の興味・関心や集中力を高め、授業内容を深めて授業改善につながっています。そのことは当然学力向上に続きます。研究発表は一つの節目となりましたが、今後も子どもたちのために、さらに研究を積み重ねていきます。



※Information and Communication Technology



### 第26回 狛江市立小・中学校 特別支援学級連合展覧会

平成25年1月12日（土）から1月25日（金）までの14日間、狛江駅前『泉の森会館』にて、市内6校の特別支援学級の児童・生徒と狛江市在住で調布特別支援学校・府中けやきの森学園・久我山青光学園に在籍する児童・生徒の作品展が開催されます。

毎年、子供たちの生き生きとした表現から作り出された力作が並びます。また、日頃の成果を多くの方に知っていただく良い機会です。

ぜひ、ご来場ください。



第25回  
狛江市立小・中学校  
特別支援学級  
連合展覧会より

### 団結の力を 示そう！ 第4回 中学生「東京駅伝」

狛江市立中学校4校の代表生徒が平成24年度第4回中学生「東京駅伝」大会に出場します。

中学生「東京駅伝」大会は、中学生の健康増進や持久力をはじめとする体力向上、スポーツの振興及び生徒の競技力の向上を目的として東京都教育委員会が主催する区市町村対抗形式の駅伝競走です。今年度は、50区市町が参加を予定しており、各地区の中学校2年生から選抜された代表選手（男子17人、女子16人）が襷をつなぎます。

狛江市からは、市内中学校4校から選抜された代表生徒42人が出場します。大会へ向けて、合同練習会や各学校での練習会等を積み重ね、関係者、保護者、代表生徒が一丸となって取り組めます。

ぜひ、会場で狛江の子どもたちの走りを応援してください。

〔日程〕3月20日（水・祝）

〔時間〕①開会式午前9時30分

②女子の部午前10時スタート

③男子の部午後1時スタート

〔会場〕味の素スタジアム・都立武蔵野の森公園特設周回コース

〔競技〕《女子の部30km》第1区～第10区1.5km 第11区～第16区2.5km

《男子の部42.195km》第1区2.195km 第2区～第9区2km

第10区～第17区3km

平成23年度 第3回中学生「東京駅伝」大会における狛江市の競技結果  
(参加50チーム)

女子の部 (30km)		男子の部 (42.195km)		男女総合	
28位	2 : 03 : 42	29位	2 : 31 : 54	27位	4 : 35 : 36



平成23年度  
第4回中学生「東京駅伝」大会より